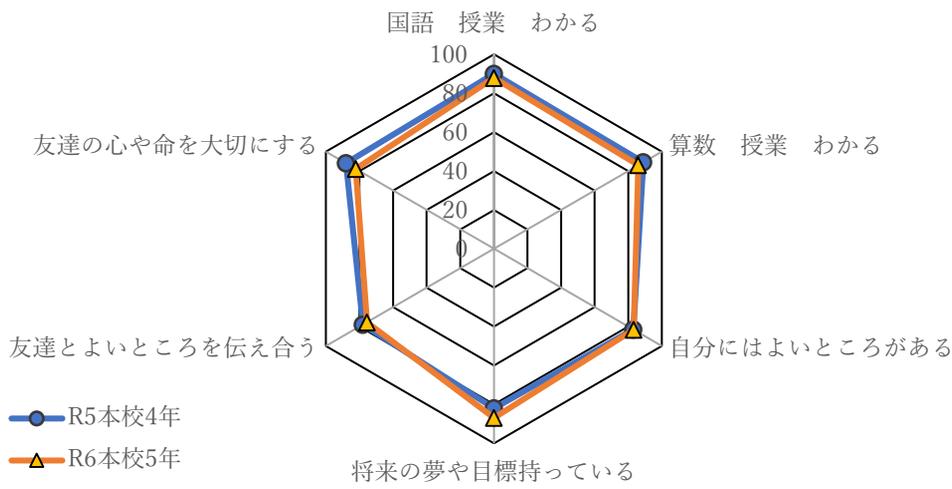


令和6年度 川崎市学習状況調査 5年生



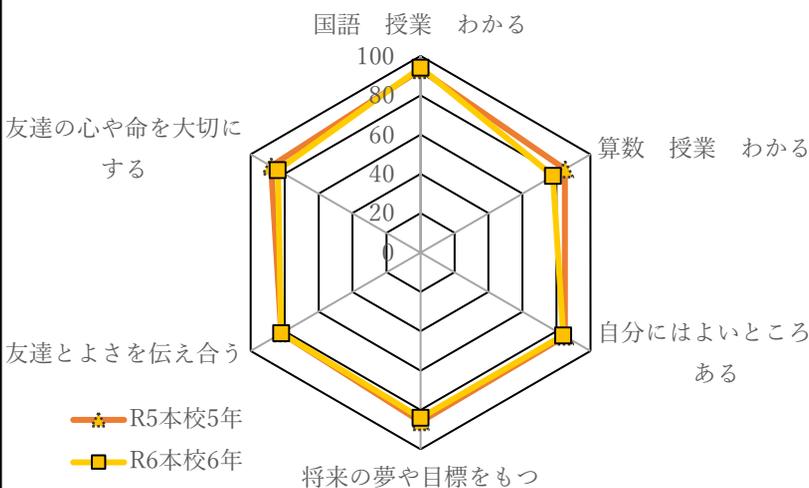
- ・「国語 読むこと」が48ポイントでした。文章の構造や関係性を視覚的に捉えるために思考ツールを用いたり、他者との対話で異なる視点や解釈を共有することで自分の考えを広げより理解を深めたりするなど、児童の読解力を高められるように活動内容を工夫していきます。次年度は10ポイントアップを目指します。
- ・「算数の授業がわかる」は86ポイントでした。授業の目標や課題を明確化し、児童が学びの成果を捉えやすくします。また、GIGA端末を活用しながら、児童一人ひとりの学習進捗を教師が把握し、個々の課題に対応したサポートを行っていくことで学びの実感を高めていきます。

	国語 読むこと	算数 知識・技能
R6 本校 5年	48	67
R6 全体 5年	45	74

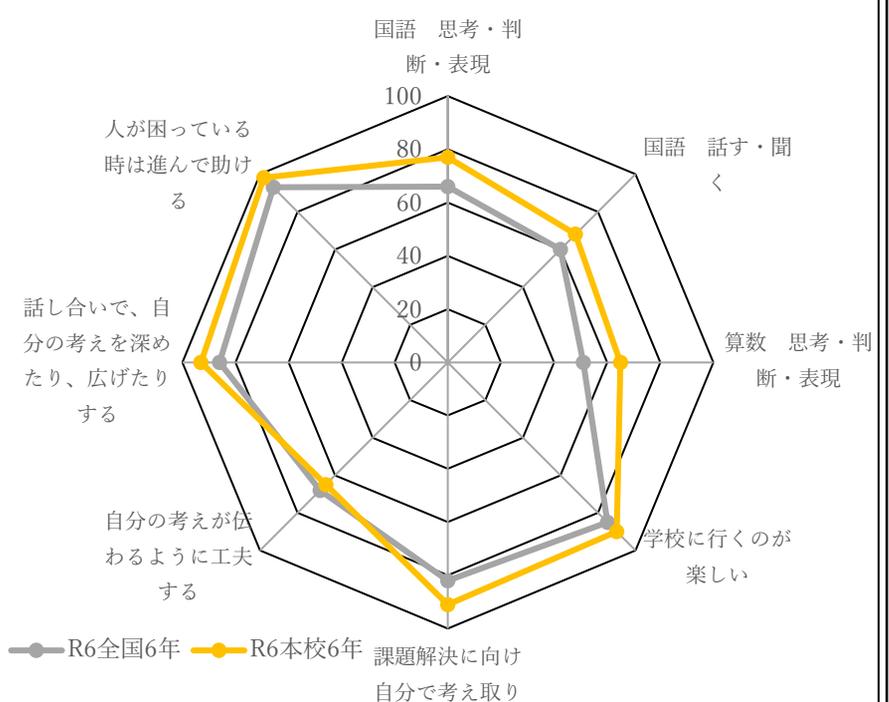
- ・「将来の夢や目標をもっている」は87ポイントで、前年度より5ポイントアップすることができました。キャリア在り方生き方教育を推進し、各教育活動での人とのかかわりを通して、将来の自分像を大切に活動に取り組んできた成果が表れました。失敗を恐れずに挑戦することを奨励し、ポジティブな学習環境を作っていきます。
- ・「友達をばかにしたりからかったりせず、一人一人の心や命を大切にする」は82ポイントで、前年度を6ポイント下回りました。学校教育目標の「心あたたかい子」に向け、誰もが平等で大切な存在であり、友達や仲間と共に過ごす中で互いを尊重し合うことの重要性について、日常的な道徳教育や人権尊重教育を通して、指導を継続していきます。次年度は3ポイントアップを目指します。

令和6年度 川崎市学習状況調査 6年生

全国学力・学習状況調査 6年生



	国語 読むこと	算数 知識・技能
R6 本校 6年	73	74
R6 全体 6年	63	65



- ・「国語の授業がわかる」は94ポイントでした。全国調査「国語 思考・判断・表現」「話す・聞く」では、全国平均を大きく上回りました。国語科の研究に取り組んできた成果が表れています。「国語 読むこと」の73ポイントは、読書活動の充実や言葉の意味や表現の仕方に着目して文章を丁寧に読み取る指導の積み重ねにより、前年度の68ポイントからの5ポイントアップを達成することができました。
- ・「算数の授業がわかる」では前年度の数値を下回りました。学年が上がるにつれ、学習内容の難しさを感じているようですが、全国調査「算数 思考・判断・表現」では全国平均を10ポイント以上も上回る結果となっています。
- ・全国調査「学校に行くのが楽しい」は90ポイントでした。子どもたちが学習内容を十分に理解できていることや友達関係の良好さが要因と推測されます。友達と楽しく豊かに学び合い、心から「わかった」といえる授業づくりを通して、心身ともに「元気な子」の育成を目指します。
- ・全国調査「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる」は91ポイントでした。最高学年として栗木台小学校のリーダーとして、自分たちに何ができるか、自分たちがなすべきことは何かを常に考え実行することを通して、学校経営目標の「自分で考え、自分で判断し、問題解決ができる子」を目指します。